

WEB で確認できる  
「J. TEST 利用大学・専門学校」  
2017-18年版

- \* この資料は、J.TEST の利用状況を説明するための資料として作成したものです。
- \* WEB の著作権は各校にあります。
- \* 募集要項や学校案内は、毎年改定されますので、最新の情報は各校にお問い合わせください。

編集 J. TEST 事務局

# 目次

---

## ●大学院

筑波大学 東京キャンパス社会人大学院

広島大学大学院 国際協力研究科、博士課程教育リーディングプログラム

茨城大学大学院 人文社会科学研究科

琉球大学大学院 観光科学研究科

静岡大学大学院 総合科学

北九州市立大学大学院 マネジメント研究科

法政大学大学院 政治学研究科、経済学研究科

日本大学大学院 理工学研究科（地理学専攻科以外）

東洋大学大学院 ライフデザイン学研究科 等

武蔵大学大学院 経済学研究科 等

朝日大学大学院 法学研究科 等

武蔵野大学大学院 言語文化研究科 等

桜美林大学大学院 国際学研究科 等

千葉商科大学大学院 政策情報学研究科

東京電機大学大学院 未来科学研究科

九州国際大学大学院 企業政策研究科

西九州大学大学院 生活支援科学研究科

東京福祉大学大学院 心理学研究科 等

大阪経済大学大学院 経済学研究科 等

京都情報大学院大学

## ●大学院（研究生）

京都大学大学院 人間・環境学研究科

筑波大学大学院

北海道大学大学院 教育学院

東北大学文学部（大学院）中国語学・文学研究室

●大学

上越教育大学（研究生）

筑波大学 Japan Expert（学士）プログラム

和歌山大学（日本語・日本文化研修1年）

豊橋科学技術大学（単位認定）

苫小牧駒澤大学

朝日大学 経営学部・法学部

東京福祉大学 教育学部 日本語通訳コース

神戸国際大学 経済学部（海外入試）

聖泉大学 人間学部

東海大学（留学試験未実施国対象）

和光大学

姫路獨協大学

聖学院大学

神戸親和女子大学（留学生学習奨励奨学生）

中部学院大学

武蔵野学院大学 国際コミュニケーション学部 海外募集

同志社大学 グローバル・コミュニケーション学部（卒業目標 準A級）

神戸学院大学 グローバルコミュニケーション学部（卒業目標 準A級）

NBU 日本文理大学（550点以上 授業料免除あり）

フェリス女学院大学（受験料補助）

大東文化大学（北京入試 500点以上）

鈴鹿大学（講義及び学習支援）

大阪産業大学（編入学）

立正大学（受験料補助）

東京都市大学（就職説明会等で利用）

奈良学園大学

西九州大学（奨学金）

ものづくり大学

星槎道都大学

金城大学

サイバー大学

●短期大学

中日本自動車短期大学

滋賀短期大学

徳島工業短期大学

富山福祉短期大学

中部学院大学短期大学部

拓殖大学北海道短期大学

金城大学短期大学部

●専門学校

専門学校東京国際ビジネスカレッジ

日本文化芸術専門学校

IGL 医療福祉専門学校

岡山科学技術専門学校

大阪電子専門学校

米山ファッションビジネス専門学校

保育・介護・ビジネス名古屋専門学校

ECC 国際外語専門学校

ECC コンピュータ専門学校

ECC アーティスト美容専門学校

国際ことば学院外国語専門学校

創形美術学校

福岡国際コミュニケーション専門学校

---

## (参考)

### J. TEST を団体で受験（自校で実施）している

#### 大学・専門学校

##### (大学)

上越教育大学  
豊橋科学技術大学  
東洋大学  
筑波学院大学  
東京都市大学  
帝京大学  
武蔵野大学  
十文字学園女子大学  
江戸川大学  
千葉商科大学  
千葉科学大学  
IPU 環太平洋大学  
日本文理大学  
大阪電気通信大学  
倉敷芸術科学大学  
京都産業大学  
大阪国際大学  
岡山理科大学  
日本工業大学  
中日本自動車短期大学

##### (専門学校)

専門学校東京ビジネス外語カレッジ  
国際外語・エアライン専門学校  
国際情報ビジネス専門学校  
旭川福祉専門学校  
東北電子専門学校  
東北外語専門学校  
千葉モードビジネス専門学校  
IGL 医療福祉専門学校  
大阪観光ビジネス学院  
関西外語専門学校  
京都コンピュータ学院  
九州医療スポーツ専門学校  
日本航空学園  
岡山科学技術専門学校  
専門学校沖縄ビジネス外語学院  
専門学校尚学院国際ビジネスアカデミー  
国際外語・観光・エアライン専門学校  
専門学校 IT カレッジ沖縄  
専門学校足利コミュニティーカレッジ  
学校法人福寿プロスペラ学院ビジネス専門学校  
九州測量専門学校  
熊本工業専門学校  
学校法人古藤学園 CAD 製図専門学校

検索

## 外国人出願者の皆さんへ

2006. 10

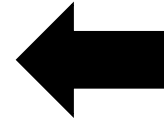
2006年3月の入管法の改正により、在留資格が「留学ビザ」の方でも本大学院（夜間大学院）への入学が可能となりました。

については、外国人出願者で在留資格が「永住者」以外の方は、本大学院の教育方針により、出願資格として次のいずれかの日本語試験が所定の級に達していることを必要としましたのでご注意ください（ビジネス科学研究科国際経営プロフェッショナル専攻を除く。）。

出願の際には他の書類とともに認定書（原本に限る。後日返却。）も提出してください。

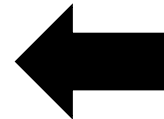
- ビジネス科学研究科（経営システム科学専攻，企業法学専攻，企業科学専攻），  
教育研究科（カウンセリング専攻），  
体育研究科（スポーツ健康システム・マネジメント専攻）

- ・ 日本語能力試験（(財)日本国際教育協会）・・・1級
- ・ J. TEST 実用日本語検定（日本語検定協会）・・・特A級又はA級



- ビジネス科学研究科（法曹専攻）

- ・ 日本語能力試験（(財)日本国際教育協会）・・・1級
- ・ J. TEST 実用日本語検定（日本語検定協会）・・・特A級

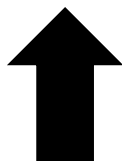


- ビジネス科学研究科（国際経営プロフェッショナル専攻）

日本語試験は必要ありません。

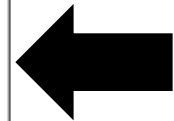
詳細は、出願を希望する専攻・コースの募集要項をご覧ください。また、上記日本語試験についてはそれぞれの協会のWebページをご覧ください。

- ・ 日本語能力試験（(財)日本国際教育協会） <http://www.jees.or.jp/jlpt/index.htm>
- ・ J. TEST 実用日本語検定（日本語検定協会） <http://j-test.jp/jtest/>



筑波大学東京キャンパス大学院  
ビジネス科学等支援室 教務係

書類等の名称	提出該当者	摘要
日本政府（文部科学省） 奨学金証明書	国費外国人留学生	国費外国人留学生（日本国政府奨学金）は必ず提出すること。
受験票返送用封筒	全 員	定形封筒（長形3号 12 cm×23.5 cm）に郵便番号、住所、氏名を明記し、92円切手を貼ったもの。（直接持参する場合も提出すること。）
日本語検定の成績証明書	日本語を選択する者 （フェニックス特別 選抜志願者は除く）	<b>入学試験日から過去2年以内に受験した</b> 、日本語能力試験、日本留学試験の「日本語」、中国とマレーシアで実施する「外国政府派遣留学生等に対する予備教育の修了試験」または実用日本語検定（J.TEST）のいずれか一つの成績証明書を提出すること。関係機関が発行した成績証明書のみ受け付ける。（コピー不可）
英語検定の成績証明書	英語を選択する者 （日本人学生は英語 を選択しなければならない。） （フェニックス特別 選抜志願者は除く）	<b>入学試験日から過去2年以内に受験した</b> 、TOEIC 公開テスト、TOEFL-iBT、TOEFL-PBT、TOEFL-CBT または IELTS のいずれか一つの成績証明書を提出すること。関係機関が発行した成績証明書のみ受け付ける。（コピー不可） ただし、入学試験日から過去2年以内に受験した TOEIC-IP 及び TOEFL-ITP の成績については大学等で実施されたものに限り認めるので個人成績表を提出すること。（コピー不可） 大学以外で実施されたものについては事前に問い合わせること。
住 民 票	外国人の志願者	現に日本に在住している者は、在留資格及び在留期間が明記されたものを提出すること。（出願期間前3ヶ月以内に発行されたもの）
住 所 票 シ ー ル	全 員	（交付の用紙を使用）

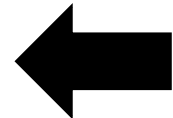




#### 4. 出願書類

##### 【国内居住者】

- ① 研究生入学願書（本学所定の用紙）
- ② 履歴書（本学所定の用紙）
- ③ 写真（縦4cm×横3cm 上記②の書類に貼付）
- ④ 健康診断書（本学所定の用紙）（日本国内で受診したものに限り）
- ⑤ 最終出身学校の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書
- ⑥ 最終出身学校の学業成績証明書
- ⑦ 身元保証書（本学所定の用紙）
- ⑧ 日本留学中の経費の支払い能力を証明する書類  
日本国内の銀行等が発行する残高証明書等で、70万円以上が基準
- ⑨ 住民票（発行日から3か月以内）
- ⑩ 就職している場合は、所属長の承諾書（本学所定の用紙）
- ⑪ （独）日本学生支援機構が実施する日本留学試験（日本語科目）の成績通知書の写し（最近の試験を含む4回分(2年間)のうち本人が受験した1回分に限り。平均点以上が基準）、（財）日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験2級以上の日本語能力認定書の写し、あるいは、（財）日本語検定協会が実施するJ.TEST 実用日本語検定準B級以上の日本語能力認定書の写しに代えることができます。
- ⑫ 研究計画書（本学所定の用紙）  
本人直筆の日本語により、2,000字以上の記載が必要







### 《C. 外国人留学生特別選抜》

外国人留学生特別選抜の入学試験を受けられるのは、次の各号のすべてに該当する者とする。

- (1) 日本の国籍を有しない者
- (2) 次のいずれかの要件をみたす者
  - ① 外国において学校教育における16年の課程を修了した者（平成30年3月までに修了する見込みの者を含む）又は当該国の教育官庁が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
  - ② 外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、日本国内又は国外の大学又は国立大学共同利用機関等これに準ずる研究機関において、研究生、研究員、科目等履修生等として、大学院入学までにおおむね1年以上研究に従事した者（その見込みの者を含む）

- 5 -

- (3) 「出入国管理及び難民認定法」における「留学」の在留資格を有する者又は入学後に在留資格を「留学」に変更できる者
- (4) 次のいずれかの要件をみたす者
  - (ア) (独) 国際交流基金及び(財) 日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験N2以上又は2級以上を取得した者
  - (イ) (独) 日本学生支援機構が平成28年度(2016年度)の6月と11月及び平成29年度(2017年度)の6月と11月に実施する「日本留学試験(日本語科目)」の4回分(2年間)のうち、本人が受験した1回分について平均点以上であること。
  - (ウ) (財) 日本語検定協会が実施するJ.TEST 実用日本語検定準B級以上を取得した者



\*機械, 電気電子, 数理システム工学コースの日本語, 英語について

受験資格として日本語については日本語能力試験(JLPT) (または実用日本語検定(J.TEST), 日本留学試験(EJU)「日本語」) の結果を, 英語については TOEIC (または TOEFL, IELTS) の結果を利用します。利用できる各試験の結果は, 試験日より 3 年以内のものに限ります。受験資格は表中の(1)か(2)のいずれかを満たすこととします。

(1) 日本語、英語それぞれについて、一つ以上を満たすこと	日本語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JLPT の N2 級以上に合格している</li> <li>・ J.TEST の C 級以上に認定されている</li> <li>・ EJU 「日本語(読解, 聴解・聴読解)」で 200 点以上を有する</li> </ul>
	英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ TOEIC で 500 点以上を有する (電気電子, 数理システム工学コースは 550 点以上)</li> <li>・ TOEFL (CBT) で 150 点以上を有する (電気電子, 数理システム工学コースは 170 点以上)</li> <li>・ TOEFL (iBT) で 52 点以上を有する (電気電子, 数理システム工学コースは 60 点以上)</li> <li>・ IELTS で 4.5 以上を有する</li> </ul>
(2) 英語、日本語それぞれについて、一つ以上を満たすこと	英語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ TOEIC で 750 点以上を有する</li> <li>・ TOEFL (CBT) で 220 点以上を有する</li> <li>・ TOEFL (iBT) で 83 点以上を有する</li> <li>・ IELTS で 6.0 以上を有する</li> </ul>
	日本語	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JLPT の N4 級以上に合格しているか, N5 級を 140 点以上の得点で合格している</li> <li>・ J.TEST の E 級以上に認定されているか, F 級を 300 点以上の得点で認定されている</li> </ul>

- 34 -

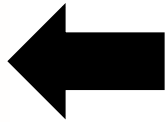
## 6. 日本語能力

※ 外国籍の方のみ該当欄に記入してください。ただし、永住者若しくは特別永住者の在留資格を持つ方は記入不要です。

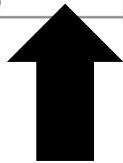
※ 別途、成績を証明する書類の原本を同封してください。

試験名	受験日	成績
日本留学試験(日本語マーク) [日本学生支援機構(JASSO)実施]		
ジェトロビジネス日本語能力テスト (JLRT:聴読解テスト) [日本貿易振興機構(JETRO)実施]		
実用日本語検定 (A-Dレベル試験) [日本語検定協会実施]		
日本語能力試験 [財団法人日本国際教育支援協会(JEES)実施]		
その他 (試験名: )		

- 英語能力に関する書類（原本）1通**  
 以下の資格のうちいずれかの検定結果あるいは公式スコア票、合格証明書。  
 ※提出できない場合、その理由および英語自己評価を説明し申告すること（書式は自由）。
  - ・TOEFL<sup>®</sup>
  - ・TOEIC<sup>®</sup>もしくはTOEIC<sup>®</sup> L&R  
 （IP試験を含む。また「TOEIC<sup>®</sup> S&W」「TOEIC<sup>®</sup> Speaking」「TOEIC<sup>®</sup> Writing」「TOEIC Bridge<sup>®</sup>」は不可）
  - ・IELTS
  - ・実用英語技能検定（英検）
  - ・国際連合公用語英語検定試験（UNATE、国連英検）
 ☆TOEFL<sup>®</sup>、TOEIC<sup>®</sup>は、米国 Educational Testing Service(ETS)の登録商標です
- 日本語能力に関する証明書（外国人留学生のみ）（原本）1通**  
 日本留学試験「日本語」、日本語能力試験、J.TEST（実用日本語検定）のいずれかの成績証明書  
 ※入試日から起算して過去2年以内に受験したものに限ります。
- 住民票（外国人志願者のみ提出、市区役所・町村役場発行のもの）1通**  
 ※「在留資格」と「在留期間」が記載され、個人番号（マイナンバー）が記載されていないものを提出してください。日本に住所登録がない場合（短期滞在ビザでの入国等）はパスポートの写し（写真および旅券番号がわかるページとビザのページ、ビザ免除国に該当する場合は出入国印が押印されているページ）を代わりに提出してください。



理工学研究科(地理学専攻を除く) (博士前期課程・修士課程・博士後期課程)	・出願確認表(所定用紙) ・日本留学試験(日本語)の成績通知書の写し、又は日本語能力試験の結果の写し、又はその他の民間検定試験(例えば、日本語検定協会のJ.Testなどの)の結果の写し(※受験している場合のみ)	・出願書類提出前に希望する専攻に連絡の上、あらかじめ希望する条件、内容等を確認、出願確認表を記入して出願書類とともに提出してください。 ・日本留学試験の成績通知書等は、日本語の水準を確認するための参考資料としますので、 <u>受験している場合のみ</u> 提出してください。	必要
------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----



**外国の大学・大学院を卒業（修了）した場合**

- ・上記証明書に取得学位が明記されていない場合は、「取得学位が明記されている証明書」を提出してください。
- ・編転入をしている場合は、最終出身大学の成績証明書・卒業（見込）証明書だけでなく、編転入前の大学の成績証明書・在籍期間がわかる書類（成績証明書に在籍期間が記載されていれば不要）も併せて提出してください。
- ・各証明書の本書は、日本語または英語で記載されたものを提出してください。
- ・日本語または英語以外の言語で書かれている場合は、必ず公的機関または日本語学校等が証明する和文もしくは英文翻訳を添付してください。
- ・各証明書の本書が提出できない場合は、その国の機関（大使館等 ※ただし、中国については、中国国内の公証処）にて卒業証書・学位記のコピーおよび翻訳が原本と相違ない旨の証明を受け提出してください。
- ・原本1部以外の発行を行っていない場合に限り、出願期間内に本学窓口事前に電話連絡のうえ原本および公的機関等の翻訳を持参してください（原本は確認後返却します）。

**(6) 修士論文・論文要旨等（博士後期課程のみ）**

修士論文の写し1部および論文要旨（A4判横書、4,000字以内、原則としてワープロ使用）3部を提出してください。修士論文がない場合はそれに相当する研究業績の写しを4部提出してください。

※日本語以外の論文の場合の要旨は、日本語で4部提出してください。

※提出された論文等は返却いたしません。

**(7) J. TEST の結果通知書の写し（外国人留学生の方のみ）**

外国人留学生で J. TEST (実用日本語検定) 受験者は、その結果通知書の写しを提出してください。

**(8) 住民票（外国籍の方のみ）**

※最新の内容で在留資格、在留期間が記載された3ヵ月以内に発行されたもの（マイナンバーの記載がないもの）。

居住している市区町村の各役所で発行を受け、提出してください。



**■受験上の配慮について■**

病気・負傷や障がい等のために、入学試験の受験に際して配慮を希望する場合（日常的に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験するなどを含む）は、試験会場設定や他の配慮内容との関係から、出願手続前に、朝霞事務課に必ずご相談ください。

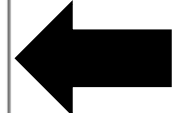


(4) 日本文化専攻では、原則として外国において12年（日本において高等学校卒業までに相当する期間）以上の学校教育課程を修了した外国人留学生で、以下の①、②、③のいずれかを取得している者については、外国語科目の試験を免除します。ただし、2016年4月以降に受験したものに限りです。

- ① 日本語能力試験レベルN1
- ② 日本留学試験「日本語」の多肢選択形式「読解」「聴解・聴読解」合計320点以上かつ「記述」40点以上
- ③ J.TEST 実用日本語検定「A-D レベル試験」800点以上



	<p>【経費支弁者が出願者本人の場合】</p> <p>ア. 預金残高証明書 入学志願者本人名義で、2年間の学費や生活費などを支払うことが可能な残高があるものを提出してください。中国の金融機関の場合は、預金残高証明書をとった通帳番号の定期存款存単も提出してください。</p> <p>イ. 給与支払証明書又は納税証明書など 入学志願者の過去3年間の個人収入を証明するものを提出してください。</p> <p>ウ. 資格外活動許可が確認できるもの 許可を受けている者は、交付を受けた「新たに許可された活動内容」が記載された旅券の該当ページ（証印シール貼付ページ及び顔写真掲載ページ）又は在留カード両面のコピーを提出してください。</p> <p>エ. 奨学金の受給に関する証明書 奨学金の給付を受けている者は、金額と期間が記載されたものを提出してください。</p>
<p>⑩日本語能力に関する書類</p>	<p>次のア～ウの試験・検定受験者や日本語学習歴がある者は提出してください。試験・検定に関する書類については、出願日前の直近に受験したものを提出してください。</p> <p>ア. 日本留学試験（日本語）の受験票及び成績通知書のコピー</p> <p>イ. 日本語能力試験〔JLPT〕（2010年からの新試験又は2009年までの旧試験）の受験票、合否結果通知書及び合格者のみに送付される日本語能力認定書のコピー</p> <p>ウ. J.TEST実用日本語検定（随時試験は除く）の受験票、成績表及び認定証のコピー</p> <p>エ. 本学以外の日本語学習教育機関が発行する学習期間や授業時間数が明記された証明書</p>



## 出願資格

日本国以外の国籍を有し、日本国外に居住している者で、以下の(1)～(5)のいずれかに該当し、かつA～Dすべての要件を満たしていること。

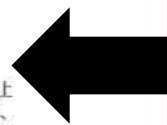
- (1) 4年制大学を卒業した者、または2018年3月末までに卒業見込みの者
  - (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、または2018年3月末までに修了見込みの者
  - (3) 文部科学大臣の指定した者
  - (4) 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等で、本大学院が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で2018年4月1日現在22歳に達した者
  - (5) その他、本大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で2018年4月1日現在22歳に達した者
- ※(3) (4) (5)の資格で出願しようとする者は個別の出願資格審査（記入用紙を使用）が必要になります。資格審査は最終学歴の卒業証明書、成績証明書、学習歴、職務経歴などに基づき審査します。2017年7月3日(例)から7月14日(例)の間に、PDFデータを武蔵野大学入試センターのメールアドレスにお送りください。審査結果は、2017年7月24日(予定)にメールで通知します。出願はその後に行ってください。  
メール送信先：武蔵野大学入試センター nyushi@musashino-u.ac.jp

- A. 専願である者（合格した場合、必ず本学に入学する意思のある者）
- B. 以下のいずれかの試験結果により、日本語能力を証明できる者
- ・日本語能力試験N1（1級）合格：点数も合わせて提出すること
  - ・日本留学試験：日本語（記述除く）  
〈言語文化専攻 ビジネス日本語コース〉【漢字圏】<sup>※</sup>220点以上、【非漢字圏】<sup>※</sup>200点以上  
〈その他の専攻〉220点以上
  - ・中国国家教育部主催日本語専攻8級試験合格
  - ・BJT [Business Japanese Proficiency Test] 530点以上
  - ・J-TEST 準B級以上
- ※漢字圏（中国、台湾、香港、韓国）  
非漢字圏（ベトナム、ネパール、マレーシア、インドネシア、タイ、インド、シンガポール、欧米ほか）
- C. 日本語以外の第一言語を有している外国籍の者
- D. 本学在学中の学費・生活費を支弁する能力を有する者



## 選抜方式別出願条件

一般	日本国籍を有する者、または外国籍を有し在留資格が「永住者」「定住者」の者。
外国人留学生 (留学資格なし)	外国籍を有し、在留資格が「永住者」「定住者」以外の者。
外国人留学生 (留学資格あり)	外国籍を有し在留資格が「永住者」「定住者」以外の者で、以下のいずれかの資格を有する者。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 「日本語能力試験 (JLPT) N1 : (独) 国際交流基金、(公財) 日本国際教育支援協会実施</li> <li>● 「実用日本語検定 (J.TEST)」で700点 (準B級) 以上 : 日本語検定協会・J.TEST事務局主催</li> <li>● 「日本留学試験 (EJU)」で、日本語科目「読解・聴読解・聴解」300点以上、及び「記述」33点以上  <small>(日本留学試験については、I・II期志願者は2016年11月もしくは2017年6月受験分のスコア、 III期・III期B日程志願者は2017年6月もしくは2017年11月受験分のスコアのみ有効です。)</small></li> </ul> ※国際学専攻、国際協力専攻、大学アドミニストレーション専攻 (通学課程のみ)、老年学専攻において、日本の大学 (修業年限4年以上) の卒業生 (卒業見込みの者含む) については「外国人留学生 (留学資格あり)」として出願を認めます。
社会人	日本国籍を有する者、または外国籍を有し在留資格が「永住者」「定住者」の者で、出願時に3年以上の常勤での職務経歴 (職種を問わず) がある者。なお、志願する専攻分野にかかわる非常勤職の経験年数は、0.5を乗じて算入することができる。



- \* 「短期滞在」の在留資格で出願する場合 (ただしI期・II期のみ出願可) は、出願前にインフォメーションセンター (TEL: 042-797-1583) まで連絡してください。
- \* 本学では合格者に対するビザの代行申請等はいりませんので予めご了承ください。

(2) 審査日程

期別	願書受付期間 ※締切日必着	審査日	審査結果通知日
1期	平成29年9月30日(土)～平成29年10月28日(土)	11月11日(土)	11月15日(水)
2期	平成29年12月9日(土)～平成30年1月6日(土)	1月20日(土)	1月24日(水)

(3) 申請書類

ア. 個別入学資格審査願書(本学指定)

イ. 研究計画書(本学研究科指定)

入学後の研究テーマ及び計画について、本学研究科指定用紙にて作成してください。また、同形式でのワープロ作成も可とします。

ウ. 最終学校の卒業(修了)証明書

エ. 最終学校の成績証明書

オ. 受験票(本学指定)

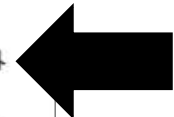
カ. 写真2枚(個別入学資格審査願書及び写真カードに貼付)

キ. 住民票の写し(外国人留学生等のみ、コピー不可)

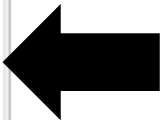
注. 個人番号(マイナンバー)の記載のないものをご提出ください。

ク. 日本留学試験(日本語)、日本語能力試験N1(旧1級)の成績通知書又は、J.TESTの認定証(外国人留学生等のみ、コピー可)

注. 証明書の氏名が出願時と異なる場合(旧姓等)は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類をご提出ください。



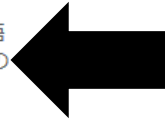
9	日本語能力を証明する書類	指定なし	<p>◆建築学専攻・情報メディア学専攻受験者 以下の①～⑤のいずれかを提出すること (試験日より2年以内に取得したものに限り)</p> <p>①日本留学試験における成績に関する証明書 ②日本語能力試験 (N2以上) における成績に関する証明書 (「日本語能力試験合否結果通知書及び日本語能力認定書」の原本を本学入試センター窓口で提示することも可) ③実用日本語検定における成績に関する証明書 (A～Dレベル試験) ④日本語学校の成績証明書 ⑤本学国際センター教授による日本語能力認定書</p> <p>◆ロボット・メカトロニクス学専攻受験者 (試験日より2年以内に取得したものに限り) ・日本留学試験における成績に関する証明書 (日本留学試験の日本語、数学 (コース2)、理科 (物理) の受験結果を必須とする)</p>
---	--------------	------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



【3】外国人留学生入学試験

外国籍を有し、財団法人日本国際教育支援協会による日本語能力試験レベルN2 (旧日本語能力試験2級) の資格を有する者、もしくは入学までに日本語能力試験レベルN2の取得見込みの者で、上記の (1) ~ (8) のいずれかに該当し、すでに留学の在留資格を取得している者または入学後これに変更できる者

(注) 独立行政法人日本学生支援機構による日本留学試験 (日本語) の得点が、日本語能力試験レベルN2 (旧日本語能力試験2級) の資格に相当すると認められた者及び日本語検定協会による実用日本語検定の得点が600点 (C級) 以上の者を含む。

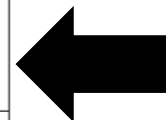




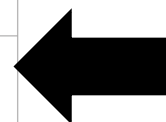
## 外国人留学生 学費減免制度

西九州大学では、経済援助を必要とする私費外国人留学生に対しての入学金、授業料の減免制度があります。

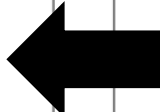
対象者（学長が認めた者のうち以下の条件を満たす者）	内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>出願時から過去3年以内もしくは入学時まで、日本語能力試験（JLPT）N1取得、日本留学試験（EJU）「日本語」の得点を250点以上取得した者、J・T・E・S・T実用日本語検定の得点を650点以上取得した者</li> <li>入学後に上記条件を満たした場合は、その次年度から特例対象</li> </ul>	入学金50%免除 授業料50%免除
<ul style="list-style-type: none"> <li>出願時から過去3年以内もしくは入学時まで、日本語能力試験（JLPT）N2取得、日本留学試験（EJU）「日本語」の得点を200点以上取得した者、J・T・E・S・T実用日本語検定の得点を500点以上取得した者</li> <li>入学後に上記条件を満たした場合は、その次年度から特例対象</li> </ul>	入学金50%免除 授業料30%免除



		4. 合計額が、1年の学費・生活費を十分賄える額になるように記入してください。 5. 日本国政府または財団からの奨学金受給者（予定者）は、受給証明書のコピーを添付してください。 6. 志願者の記名・押印（またはサイン）、書類の記入日を所定の欄に忘れずに記入してください。 ※ビザの更新をする際に、入国管理局に留学中の経費支弁を証明する書類の提出が必要になります。証明できない場合、ビザの更新ができない可能性もありますので、経費支弁についてよく計画した上で、この書類を記入してください。
6	日本語能力に関する証明書類のコピー（注1）	1. 日本語能力試験（JLPT）、日本留学試験（EJU）、J-Test、NAT-Test、生活・職能日本語検定（GNK）等を受験した者は、その成績証明書（結果通知）また、合格証明書（認定書）のコピーを提出してください。 2. 証明書が発行されていない場合または結果を待っている場合は、受験票のコピーを提出してください。 ※日本語能力に関する試験を受験していない場合は提出不要です。
7	最終学校成績証明書	原本（The Original／卒業もしくは在籍している学校が発行し、証明した文書）を提出してください。 1. 母国または日本国内における最終学校の成績証明書の原本を提出してください。または、国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア（フランス共和国）最終試験の成績評価証明書の原本を提出することも認めめます。



大学紹介	学部/大学院 教育内容	キャンパス ライフ	就職情報	研究関連	社会連携	お知らせ ニュース
------	----------------	--------------	------	------	------	--------------

7	日本語能力を証明する証明書	下記いずれかを提出すること (ただし、日本の4年制大学の卒業証明書または卒業見込証明書を提出したものはこれらの書類は不要) ①日本語能力試験、日本留学試験(日本語)、日本語検定、実用日本語検定のいずれかの成績通知書(証明書)または認定書のコピー(出願開始日から起算して過去2年以内に受験したもの) ②本学所定の日本語能力認定書(日本語学校等の機関において日本語能力に関する証明を受けたもの)							
---	---------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	--	--	--	--	--	--

**14) 日本語および英語の能力証明書の写し**

日本語能力試験 (JLPT) , 日本留学試験 (EJU) , 実用日本語検定 (J.TEST) , BJTビジネス日本語能力テスト, TOEFLスコアの結果等のコピーを提出してください。



● 大学院（研究生）



## 研究生出願要項（留学生）

### 1. 出願資格

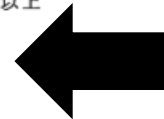
大学を卒業した者（卒業見込みの者を含む。）又は、これと同等以上の学力を有すると認められる者で、原則として無職の者とします。

ただし、有職者であっても個人的研究を自発的に行う場合は、出願することができます。

私費留学生にあつては出願時まで下記いずれかの資格を有する者とします。

- ①日本語能力試験・・・1級（N1）合格
- ②日本留学試験（日本語）・・・「読解」、「聴解・聴読解」計400点満点中320点以上  
「記述」50点満点中40点以上
- ③J. TEST 実用日本語検定「A-D レベル試験」・・・1000点満点中700点以上
- ④TOEFL Internet-based Test・・・120点満点中80点以上
- ⑤TOEFL Computer-based Test・・・300点満点中213点以上
- ⑥TOEFL Paper-based Test・・・677点満点中550点以上
- ⑦TOEIC 公開テスト・・・990点満点中730点以上

ただし、講座ごとに語学資格試験が異なるので別紙により確認してください。

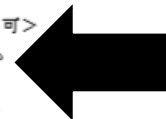


(5) 日本語能力を示す証明書類..... 2部  
<複写 (Photocopy) も可>

ア. 「日本語能力試験」「BJTビジネス日本語能力テスト」「J. TEST実用日本語検定」等を受験した者は、いずれかのスコアが確認できる成績通知書（試験結果）

イ. アが提出できない場合は、各国で独自に行われている日本語検定試験の成績通知書/試験結果（訳文必須）

ウ. ア、イいずれも提出できない場合は、学生部学生交流課に問い合わせること。



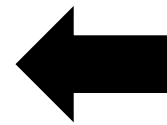
### 3. 事前審査申請について

研究生への出願希望者は、以下の1)～3)にしたがって事前審査申請を行ってください。  
事前審査の結果、受入れ可となった方のみ、研究生への出願（本出願）が可能です。

#### 1) 必要書類

\*は必須。以下の①～⑦をスキャンし、PDF ファイルにしたものを準備してください。  
なお、④については2)の申請期間内に結果が出ていない場合は本事前審査に申請することはできない。

- ① 事前審査申請書・履歴書\*
- ② 最終出身大学の成績証明書\*
- ③ 最終出身大学の推薦書
- ④ 日本語能力を証明する書類（要点数、日本語能力試験又は日本留学試験、J-TEST などの成績、過去5年以内）\*  
※ただし、博士後期課程受験予定者については、受け入れ教員の判断により不要な場合があるため、事前に問い合わせること。
- ⑤ 英語能力証明書（要点数、TOEIC, TOEFL, IELTS いずれかの成績、過去2年以内）
- ⑥ 研究計画書（研究テーマ、研究の目的と課題、対象と方法など）\*
- ⑦ 渡日後の学費及び生活費の見通しについて証明する書類（奨学金受給決定通知書の写し、本人又は学費支弁者等の銀行預金残高証明書や預金通帳のコピーなど）\*



## ■ 研究生（外国人用）を志望される方へ

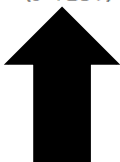
研究生とは、学位を得るための課程ではなく、特定の研究題目について、指導教授のもとで研究をおこなうための制度です。

詳細は、東北大学 大学院文学研究科・文学部 **研究生等入学案内**を参照ください。

出願前に、指導予定教員の受入承諾（願書の承認欄に署名をもらう）を得る必要があります。

当研究室では、受入承諾の決定に先立ち、事前の選考を行います。

選考に日本語能力を証明する証書の写しを提出していただきますので、必ず日本語能力試験（JLPT）や実用日本語検定（J-TEST）等を受験してください。



●大学

出願

Q 指導を希望する研究分野の教員を探しています。

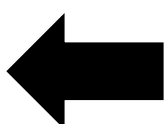
A 本学教員の研究分野などを掲載したページをご覧ください。わからない場合はご相談ください。

・教育研究スタッフ

Q 私費研究生の出願要項に、要件として日本語能力試験、実用日本語検定、日本留学試験が示されていますが、自国内で独自に行われている日本語能力テストの成績を認めてもらえますか？

A 認めません。次のいずれかを要件とします。

- ・日本語能力試験 N2(旧2級)以上合格
- ・実用日本語検定 (A-Dレベル試験)(J.TEST)準B級以上認定
- ・日本留学試験 200点以上修得

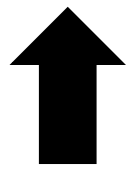


4 出願資格

出願できる者は、次の(1)及び(2)を満たし、かつ(3)の①から④のいずれかの条件を満たしているものに限ります。

- (1) 日本国以外の国籍を有する者
- (2) 日本語能力試験 (JLPT) N3 レベル以上 (日本語教師養成コースの出願者は N2 レベル以上) を有している者、またはこれに相当する下記の日本語検定のスコア等を有している者

コース	JLPT	J.TEST ※ 1	TOP-J ※ 2	AP ※ 3
アグロノミスト養成コース	N3 レベル以上	400点以上	中級 A 以上	5段階評価の5で合格した者
ヘルスケアコース	N3 レベル以上	400点以上	中級 A 以上	5段階評価の5で合格した者
日本芸術コース	N3 レベル以上	400点以上	中級 A 以上	5段階評価の5で合格した者
日本語教師養成コース	N2 レベル以上	600点以上	中級 A 以上	5段階評価の5で合格した者



## ■大学紹介

### ① 大学の特色および概要

和歌山大学は、1949年（昭和24年）に新制大学として設置されました。本学は、学芸学部（現・教育学部）・経済学部の2学部をもって発足し、1995年（平成7年）10月にシステム工学部を、2008年（平成20年度）4月に観光学部を開設し、4学部からなる和歌山県下唯一の国立大学法人として順調な発展を遂げています。

本プログラムは全学体制で実施されます。主に教養科目と教育学部開設科目を履修しますが、その他の学部の開設科目を履修することもできます。

和歌山大学では、留学生ひとりひとりに対して、きめ細やかな指導・支援をしています。



上：キャンパスの様子 下：那智の滝と青岸連寺

② 国際交流の実績  
大学間の交流協定数 32校

③ 過去3年間の受入れ留学生数及び日本語・日本文化研修留学生の受入れ実績（いずれも10月1日現在）  
2017年：留学生数187人、日本語・日本文化研修留学生4人  
2016年：留学生数150人、日本語・日本文化研修留学生3人  
2015年：留学生数186人、日本語・日本文化研修留学生7人

### ④ 地域の特徴

和歌山大学のある和歌山市は大阪市内から約1時間、関西国際空港から約30分のところに位置する人口約37万人の都市です。和歌山県北部に位置するため大阪、京都、奈良にも近く、県南部には世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」もある恵まれた自然・文化的環境にあります。気温差も少なく温暖で暮らしやすい環境であり、勉強するには最適な静かな環境です。

また、万葉集に歌われた和歌の浦や和歌山城などの史跡や名所に恵まれた伝統の町でもあります。地域の方々による日本語ボランティア、NPO支援団体、学生支援サークル等全面的な留学生支援を活動に行っています。生きた日本語を学ぶ機会に恵まれています。

## ■コースの概要

### ① 研修目的

日本語能力の向上のための研修を主とし、補助的な日本語・日本文化に関する研修を行うもの。

### ② コースの特色

プログラム担当教員のアドバイスに従って日本語・日本文化・日本文化に関する授業に出席し、また研究を行う。

### ③ 受入定員

10名（大使館推薦5名、大学推薦5名）

### ④ 受講希望者の資格、条件等

- ・専攻が日本語あるいは日本文化等に関する専攻で学習歴1年以上
- ・「日本語能力試験N3」程度、又は「実用日本語検定J・TEST D級」程度の学力

### ⑤ 達成目標

日本文化を自国の文化と比較することによって、深く理解できるようになる。アカデミックジパネーズを習得し、論文を書く力をつける。  
研修留学生は、各自1年かけて論文を書き上げます。それを研修成果報告会で発表します。

### ⑥ 研修期間

2018年10月1日～2019年9月30日  
修了式は3月を予定(2017年は3月)

### ⑦ 研修科目の概要

#### 1) 必須科目

日本語ⅠA～ⅠD 各60時間、日本語ⅡA～ⅡD 各60時間

外国語としての日本語を学ぶ 30時間

日本文化と入門ビジネスジパネーズ1・2

日本語・日本文化研究1・2 各30時間

日本文化入門 30時間

#### 2) 見学、地域交流等の参加型科目

日本事情 30時間

わかやまを学ぶ 30時間

能野古道と世界遺産 30時間

#### 3) その他の講義・選択科目等

異文化間コミュニケーション

日本語あるいは日本文化等に関する各科目

その他、留学生の興味・関心に応じて多様な科目の履修ができます。



## 豊橋技術科学大学における外国語技能検定試験等の学修に係る単位認定に関する取扱い

[トップページに戻る](#)

[最上位](#) > [第5章 学修](#)

豊橋技術科学大学における外国語技能検定試験等の学修に係る単位認定に関する取扱い

平成29年3月22日教協会承認

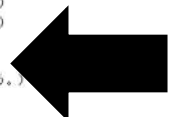
(趣旨)

第1条 この取扱いは、豊橋技術科学大学学則（昭和53年4月1日制定。以下「学則」という。）第20条の2の規定に基づき、大学以外の教育施設等における学修のうち、外国語技能検定試験等（以下「検定試験等」という。）における学修について、豊橋技術科学大学（以下「本学」という。）の授業科目を履修したものとみなして、単位を認定する取扱いに関し、必要な事項を定める。

(単位を認定する検定試験等)

第2条 本学工学部における授業科目の履修とみなして単位を認定する検定試験等は、次のとおりとする。

- (1) TOEIC(Test of English for International Communication)（以下「TOEIC」という。）
- (2) TOEFL(Test of English as a Foreign Language)（以下「TOEFL」という。）
- (3) IELTS(International English Language Testing System)（以下「IELTS」という。）
- (4) 実用英語技能検定試験（以下「英検」という。）
- (5) 工業英語能力検定（以下「工業英検」という。）
- (6) 日本語能力試験（以下「JLPT」という。）
- (7) 実用日本語検定（以下「J・TEST」という。）
- (8) ビジネス日本語能力検定（以下「BJT」という。）



<a href="#">入試情報</a>	<a href="#">大学総合案内</a>	<a href="#">学部・学科・コース</a>	<a href="#">就職支援 学生サポート</a>	<a href="#">クラブ・課外活動</a>	<a href="#">生涯学習・教育支援</a>	<a href="#">資料請求</a>
----------------------	------------------------	---------------------------	---------------------------------	--------------------------	---------------------------	----------------------

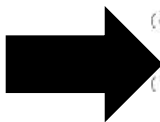
## 4 出願書類

出願書類は、3ヶ月以内に作成されたものに限りです。

以下の出願書類は、<出願時>と<合格判定時>に応じて、12ページに記載した出願書類チェック表で確認してから提出してください。

<出願時>

- (1) 入学願書(本学所定用紙 様式1)
  - ①必ず本人が日本語(楷書)または英語(ブロック体)で正確に記入してください。
  - ②「合否通知先住所」に試験結果を送付しますので、番地、マンション名、会社名、□□様方、受取人氏名等を正確に記入してください。
- (2) 自己申告書(本学所定用紙 様式2)  
本人が自筆で記入してください。
- (3) 推薦書(本学所定用紙 様式3)  
「2 出願資格」(2)の①と②に該当しない者は、本学が指定する協定校(関係校)の学校長へ依頼してください。
- (4) 高等学校の卒業証明書  
高等学校の卒業証明書を提出してください。
- (5) 高等学校の成績証明書  
高等学校の成績証明書を提出してください。
- (6) 日本語能力試験N2レベル以上または日本留学試験「日本語」200点以上の成績証明書(写し)  
上記以外に日本語能力に関する試験を受験した者は、その成績証明書(写し)を提出してください。  
(例: J-TEST 実用日本語検定 A-D レベル試験で600点以上)
- (7) 日本語教育を受けた証明書  
「2 出願資格」(2)の①と②に該当しない者は、本学が指定する協定校(関係校)の学校長が発行する日本語の受講時間が600時間以上の証明書と成績証明書を提出してください。
- (8) 大学・短期大学卒業者の卒業証明書および成績証明書(3年次編入学を希望する者は提出が必要)  
大学・短期大学を卒業した場合は、その退学・短期大学の卒業証明書および成績証明書が必要です。また、3年次編入学を希望する者は、在学証明書および成績証明書が必要です。



[別科日本語研修課程](#)
[ENGLISH](#)
[中国語](#)
[Tiếng Việt](#)

朝日大学

ASAHI UNIV.

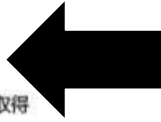
---

[大学案内](#)
[学部・大学院](#)
[入試案内](#)
[教育研究機関](#)
[病院・専門学校](#)
[公開講座](#)
[お問い合わせ](#)
[アクセス](#)

## 2 出願資格

次の3項目に該当する者

- (1) 外国籍を有する者で、外国において学校教育を受け、次のいずれかに該当する者
  - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者(4月入学の場合は2018年3月31日までに、9月入学の場合は2018年8月31日までに修了見込みの者を含む)またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
  - ②スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で、4月入学の場合は2018年4月1日現在、9月入学の場合は2018年9月1日現在18歳以上の者
  - ③ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で、4月入学の場合は2018年4月1日現在、9月入学の場合は2018年9月1日現在18歳以上の者
  - ④フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で、4月入学の場合は2018年4月1日現在、9月入学の場合は2018年9月1日現在18歳以上の者
  - ⑤外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であって、その教育活動等について、アメリカ合衆国カリフォルニア州に主たる事務所が所在する団体であるウェスタン・アソシエーション・オブ・スクールズ・アンド・カレッジズ、同国コロラド州に主たる事務所が所在する団体であるアソシエーション・オブ・クリスチャン・スクールズ・インターナショナルまたはグレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国ハンブシャー市に主たる事務所が所在する団体であるヨーロッパ・インターナショナル・スクールズの認定を受けたものに置かれる12年の課程を修了した者で、4月入学の場合は2018年4月1日現在、9月入学の場合は2018年9月1日現在18歳以上の者
- (2) 各出願締切日までに日本語能力試験、日本語能力試験、J-TEST(実用日本語検定)のいずれかを受験している者
- (3) 旅券またはこれに代わる外国公館の交付する証明書をもって、日本への入国を許可され、在留資格「留学」が取得できる者



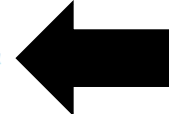
## 出願資格

### ●AO入試（1年次入学）・特別選抜入試（1年次入学）出願資格

日本国以外の国籍を有し、以下のすべてを満たす者

- ・本学単願である（他の大学を受験しない）者
- ・本学のアドミッション・ポリシーに適合する者
- ・日本語能力試験<JLPT>でN2以上、生活・職能日本語検定試験（GNK）で準上級以上、またはJ-TestでD級以上の成績を修めた者。また、相当と認められる日本語力を有する者。
- ・次の（1）～（3）のいずれかに該当するもの

- （1）原則として外国において当該国の学校教育制度に基づく12年の課程を修了（または2018年3月31日までに修了見込）の者
- （2）初等・中等教育制度が12年未満の国で教育を受けた場合は、さらに日本の文部科学大臣が指定した日本の準備教育課程を修了している者
- （3）本学において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者



神戸国際大学

資料請求 お問い合わせ

ENGLISH 中文(簡体)

検索 文字サイズ 小 大

在学生の方へ | 保護者の方へ | 卒業生・一般の方へ | 企業・病院・施設の方へ

## 4. 出願資格 下記（1）～（3）の項目に該当する者

- （1）日本国外において通常の課程による12年の学校教育を修了し、その国において大学入学資格を有する者。またはこれに準ずる者。
- （2）日本語能力試験（独立行政法人国際交流基金・公益財団法人日本国際教育支援協会）N2またはJ.TEST(実用日本語検定)C級以上の日本語力を有する者、または受験予定の者。
- （3）本学において、（1）（2）と同等以上の資格を持っていると認められた者。



※上記出願資格を有する日本在住の志願者は本人入試を受験することはできません。



### 出願資格（1年次入学）

(1)(2)のいずれにも該当し、かつ(3)(4)(5)のいずれかに該当する者

(1)日本国外の国籍を有し、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得または更新できる者

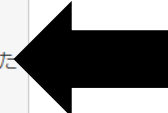
(2)日本語能力試験N2（旧2級）以上、J.TEST C級以上の日本語能力試験に合格、もしくは相当の能力があると判断された者、

または現在所属している教育機関において日本語能力2級の認定を受けた者

(3)2018年4月1日に満18歳に達している者

(4)日本国外において、学校教育における12年間の課程を修了した者、またこれと同等以上の資格を有する者

(5)その他本学において上記と同等以上の学力があると認められた者



### 出願資格（3年次入学）

次の(1)(2)のいずれにも該当し、かつ(3)(4)(5)(6)(7)(8)のいずれかに該当する者

(1)日本国外の国籍を有し、「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得または更新できる者

(2)日本語能力試験N2（旧2級）以上、J.TEST C級以上の日本語能力試験に合格、もしくは相当の能力があると判断された者、

または現在所属している教育機関において日本語能力2級の認定を受けた者

(3)短期大学を卒業した者

(4)高等専門学校を卒業した者

(5)大学を卒業した者

(6)大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者

(7)専修学校の専門課程のうち、修業年限が2年以上で、かつ課程の修了に必要な総授業時数1700時間以上を満たすものを修了した者

（ただし、学校教育法第90条に規定する大学入学資格を有する者に限る）

(8)その他本学において上記と同等以上の学力があると認められた者

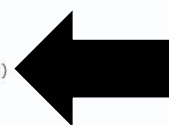
## 選抜方法

### A方式《国内在住者・海外在住者》

1. 本学所定の書類による書類審査
2. 日本留学試験
3. 面接試験

### B方式《海外在住者》

1. 本学所定の書類による書類審査
2. 日本留学試験（日本留学試験が受験出来ない国は日本語能力試験またはJ.TESTを利用）
3. 推薦書3通



# 外国人留学生特別入試要項

\* 本学の日本語学校指定校からの出願資格については、指定校あて個別にお知らせしています。所属する日本語学校へお問い合わせください。

## 1. 出願資格

下記の①～③のすべての条件を満たす者。

### ①日本語能力に関する基準（次のいずれかに該当する者）

- 日本語能力試験の N2 または 2 級以上取得者
  - 日本留学試験「日本語（読解、聴解・聴読解の合計得点）」で 200 点以上を取得した者。
- 対象となる実施回は以下の通り。

入試	日本留学試験の対象回
特別入試 A 日程	2015 年 11 月～2017 年 6 月実施分
特別入試 B 日程	2016 年 6 月～2017 年 11 月実施分

- 実用日本語検定 J.TEST で D 級 500 点以上を取得した者。
- 対象となる実施回は以下の通り。

入試	実用日本語検定 J.TEST の対象回
特別入試 A 日程	2014 年 11 月～2017 年 9 月実施分
特別入試 B 日程	2015 年 3 月～2018 年 1 月実施分



## 2. 出願資格

日本国籍を有しない者で、次の（１）から（３）すべてに該当する者

（１）外国において、日本の高等学校卒業に相当する12年間の教育課程を修了した者および2018年3月31日までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者および本学において、「個別の入学資格審査」（P6の17）により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で18歳に達した者（次の各号のいずれかに該当する者で18歳に達している者を含む）

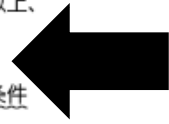
- ① スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア資格を有する者
- ② フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

（２）次のいずれかの日本語能力を有する者

- ① 財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験」でN3以上を取得している者
- ② 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（日本語）」を受験し、「記述」領域で25点以上、「読解」領域で100点以上および「聴解・聴読解」領域で100点以上を取得している者
- ③ 日本語検定協会が実施する「J・TEST」でDレベル以上を取得している者
- ④ 上記①②③の資格または得点を有しないが、日本語教育施設等の教育課程において、上記①②③の条件に相当する日本語能力を有すると認められる者

（３）出入国管理および難民認定法に定められる大学入学資格に支障のない在留資格「留学」（または「留学」に変更できる在留資格）を有する者

ただし、「家族滞在」等（「短期滞在」は除く）により日本国内に在住している者で、日本国の滞在期間が3年未満の者は出願を認めず。



### 【留学生入試】

日本の大学において教育を受けることを目的とし、原則として日本国内に在住している者で、各学科が求める学生像に適し、下記の1～3に該当する者。ただし、外国籍であっても日本の高等学校を卒業した者、または卒業見込みの者は含まない。

- 学校教育施行規則第150条の規定により、外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準じる者で文部科学大臣の指定した者。
- 原則として独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験(日本語試験)、日本語能力試験（1級）、J-TESTのいずれかを受験した者。
- 「出入国管理および難民認定法」に定める「留学」の在留資格を得ている者。



## 13 学習奨励奨学金および学外奨学金制度

皆さんが日本で留学生生活を送るために奨学金制度があります。  
学外奨学金と学内奨学金がありますので、参考してください。

### 【学習奨励奨学金】

奨学金名称	受給要件	奨励内容	受給期間	併給	備考
奨励奨学金A君	1年次生の留学生で、入学前に日本語能力試験135点以上でN1レベルに合格した者で、かつ成績上位者1名	留学生学習奨励奨学金Aとして、1年次の学費（入学金・授業料・施設設備充実費・教育充実費）を全額免除する	当該年度限りとする ※但し、奨学金を受給された者であっても2年次以降も申請することができる	民間財団、地方自治体等、学外の奨学金を受給することができる。但し、民間財団、地方自治体等、学外の奨学金の定めに併給の禁止が特にある場合は、留学生学習奨励奨学金の給付を取り消す。また、1年次に限り、本学留学生奨学金及び留学生学習奨励生Bとの併給は認めない	留学生学習奨励奨学金選考申請書（様式第1号）を学生担当に提出すること
奨励奨学金B君	1年次生の留学生で、日本語能力試験N1レベル、またはJ.TEST実用日本語検定準B級に合格した者	留学生学習奨励奨学金Bとして、月額1万円を給付する			
奨励奨学金C君	2年次生以上の留学生で、本学の定める成績基準（成績係数2.40以上）を満たした者	留学生学習奨励奨学金Cとして、月額1万円を給付する	当該年度限りとする	民間財団、地方自治体等、学外の奨学金を受給することができる。但し、民間財団、地方自治体等、学外の奨学金の定めに併給の禁止が特にある場合は、留学生学習奨励奨学金の給付を取り消す	
奨励奨学金D君	2年次生以上の留学生で、本学の定める成績基準を満たし、かつ日本語能力試験N1レベル、またはJ.TEST実用日本語検定準B級に合格した者	留学生学習奨励奨学金Dとして、月額2万円を給付する	当該年度限りとする ※但し、奨学金を受給された者であっても次年度以降も申請することができる		留学生学習奨励奨学金選考申請書（様式第1号）を学生担当に提出すること
奨励奨学金E君	2年次生以上の留学生で、前年度のGPAスコアが3.00以上で、かつ各学年の上位者1名	留学生学習奨励奨学金Eとして、10万円を給付する	当該年度限りとする	留学生学習奨励奨学金Cまたは留学生学習奨励生Dとの併給を認める。また、民間財団、地方自治体等、学外の奨学金を受給することができる	

## 出願資格

次の1,2を満たし、出入国管理および難民認定法において在留資格(留学)を付与されて、本学に入学できる者。

1.外国において学校教育における12年の正規の課程を修了した者、またはこれに準ずる者。

2.【人間福祉学部】

・本学に入学後、受講・研究に支障がない程度の日本語能力(日本語能力試験N2またはJ.TESTレベルD程度)を有する者。

【短期大学部 社会福祉学科】

・本学に入学後、受講・研究に支障がない程度の日本語能力(日本語能力試験N2またはJ.TESTレベルD程度)を有する者。

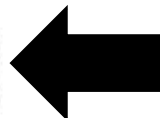
・卒業後は母国に帰って、介護関係のリーダーとなる者。

【留学生別科 日本語課程】

・日本語学習歴を有し、日本語能力試験N5またはJ.TENTレベルF程度の実力のある者。

(注)過去、日本の日本語教育機関(日本語学校等)で、1年を超えて在籍した者は出願できない。

(16)	日本語能力試験等の成績認定証明書または合格証	<p>(該当者のみ)</p> <p>日本語能力試験N2（旧2級）以上の資格をもっている者、もしくは実用日本語検定試験（J-TEST）D級以上の資格をもっている者は、その成績認定証明書または合格証の複写を1通提出してください。</p>
------	------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------



#### 1-4 教育研究上の数量的・具体的到達目標

本学部では、外国語の運用能力に関して全ての学生が卒業時までには到達すべき目標を定量的に設定し、それを事前に公表することで、学修の到達目標に対する明確な意識を学生に植え付け、学習意欲の涵養と不断の努力の促進に努める。また、その目標の設定と公表によって、本学部の教育の質を担保するための一助とする。

全ての学生が卒業時までには達成すべき目標については、英語コースはTOEFL-iBT 79点（ITP 550点）以上及びTOEIC 750点以上、中国語コースは中国語検定2級ないしHSK8級、日本語コースはJ.TEST 実用日本語検定 準A級ないしBJT ビジネス日本語能力テストJ1レベルとする。



生を採用するときに求める TOEIC の点数は、全職種で平均で 686 点以上であった。したがって本学部の目標は、就職活動期にほぼ全員が TOEIC 700 点以上のスコアを持つとするのが妥当であろう。また英語教員養成プログラムの目的達成のために必要な数値は、文部科学省が「英語教員が備えておくべき英語力の目標値の設定」として示している「英検準 1 級・TOEFL (iBT) 80 点・TOEIC730 点以上」であり、英語の教員を目指す学生は、この水準を越えることが必要となる。

他の 2 つのコースは、英語コースに準じて、達成目標を下記のとおりとする。

中国語コース：卒業時に、中国語検定 2 級ないし新 HSK (漢語水平考試) 5 級 (高級) を取得させることを目標とする。

日本語コース：卒業時に、J.TEST 実用日本語検定準 A 級、BJT ビジネス日本語能力テスト J1 レベルへの到達を目標とする。

#### (5) グローバル・コミュニケーション学部の研究上の理念と学問分野

本学部は高度な外国語運用能力、社会・文化への教養と知識、コミュニケーション力の 3 つの力を人格の中で統合する人材の育成、および教育現場で有効な、英語に関する体系的で専門的な知識と指導法の習得を達成するために、研究組織としては、①英語、中国語、日本語それぞれの言語に関する言語学、教育法 ②教材開発・教授法の改善・言語習得論など応用言語学 ③言語の背景を考察する社会学・文化学 ④コミュニケーション研究などの学問分野を対象とし、それらの分野に高度な学識を持つ教員を置き、よって学部全体の研究力を高め、教育を支えるようにする。

## 私費外国人留学生特待生制度

入試結果によって、本学の定める条件を満たす合格者には下記の特待生ランクが付与されます。

特待生ランク	免除内容	適用条件
留学生A特待	入学年度授業料より80%免除	出願時において（財）日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験N1またはJ-TEST 650点以上を取得している者（ただし、入試日より2年以内に取得している者に限る）で、面接・筆記試験等において、当該合格ランクの基準を満たす者
留学生B特待	入学年度授業料より60%免除	出願時において（財）日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験N2またはJ-TEST 550点以上を取得している者（ただし、入試日より2年以内に取得している者に限る）で、面接・筆記試験等において、当該合格ランクの基準を満たす者
留学生C特待	入学年度授業料より30%免除	面接・筆記試験等において当該合格ランクの基準を満たす者

※私費外国人留学生が対象です。

※上記以外に「一般合格」もあります。

※上記免除制度は、入学年度のみ適用されます。在学中も同様の制度があります。詳細は国際交流室までお問い合わせ下さい。

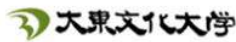
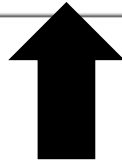
※授業料免除額については、前期・後期に分けてそれぞれ免除します。

※合格した学科（特待生の資格を得た学科）から入学後に転学部・転学科をする場合や休学等をする場合は特待生資格の継続は原則として認められません。



〈補助対象となる検定試験〉

英語	実用英語技能検定 (英検)、TOEIC、TOEIC S&W、TOEFL-iBT、IELTS、国連英検、観光英語検定 ※ TOEIC-IP、TOEFL-ITP は対象外
フランス語	実用フランス語技能検定試験 (仏検)、DELF・DALF・TCF (フランス国民教育省フランス語学力試験)、TEF (パリ商工会議所 フランス語能力認定試験)
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験 (独検)、ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験
スペイン語	スペイン語技能検定 (西検)、DELE (スペイン文部省認定 スペイン語能力試験)
中国語	中国語検定試験 (中検)、HSK (漢語水平考試)、実用中国語技能検定試験、TECC (中国語コミュニケーション能力検定)
朝鮮語	「ハングル」能力検定試験、韓国語能力試験 (TOPIK)
イタリア語	実用イタリア語検定試験 (伊検)
日本語	日本語能力試験 (JLPT)、実用日本語検定 (J.TEST) ※日本語教育能力検定試験は対象外



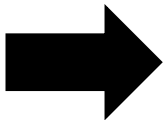
アジアから世界へ—多文化共生を目指す新しい価値の不断の創造

- > 入学をお考えの方
- > 大学院の方
- > 卒業生の方
- > 在学生の方
- > 教職員の方
- > 保護者の方
- > 留学生の方
- > 地域・一般の方

**出願書類**

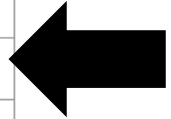
【提出書類一覧】

- 1 入学願書
- 2 自己推薦書
- 3 「出身高等学校」の卒業 (見込) 証明書 (原本) および在学期間 (学年度毎) の成績証明書 (原本)
- 4 「最終出身校」の卒業 (見込) 証明書 (原本) および在学期間 (学年度毎) の成績証明書 (原本)
- 5 「日本語能力試験」N2 以上の合格通知書 (原本) もしくは日本語能力認定書 (原本)  
または、J.TEST 実用日本語検定 500 点以上のスコア表 (原本)
- 6 パスポートのコピー
- 7 志願者家族の戸口簿全ページ
- 8 在留資格認定証明書申請必要書類  
※以下の【提出書類諸注意】を必ず読んで下さい。





科目区分等（科目区分、単位、対象学年、必修、選択の別を含む）	国際学科 2010～2016年度 日本語（留学生） 2年次 選択 2単位 観光学科 2010～2012年度 日本語（留学生） 2年次 選択 2単位
講義テーマ	日本語能力試験N1レベル、J.TEST実用日本語検定B級以上の日本語を学習し、コミュニケーション能力の基礎となる知識を得る。
講義の到達目標	1. 日本語能力試験N1レベルの言語知識、読解力を身につける。 2. 未習であっても、既習の知識を活用して考え、問題を正確に解くことができる。 3. 将来（授業終了以降）の日本語学習について自分で目標や計画を立て、遂行することができる。



## 出願資格

### 次の各項のいずれかに該当する者

（ただし、外国人留学生については、「日本語能力試験N2、もしくは2級」以上に合格した者または「J.TEST C級」以上に合格した者）

- (1)短期大学を卒業した者または2018年3月卒業見込みの者(通信教育課程を含む)
- (2)大学を卒業した者または2018年3月卒業見込みの者(通信教育課程を含む)
- (3)大学に2年以上在学し、62単位以上を修得した者または2018年3月同内容を満たす見込みの者
- (4)高等専門学校を卒業した者または2018年3月卒業見込みの者
- (5)専修学校の専門課程を昭和51年以降修了した者または2018年3月修了見込みの者(ただし、修了の要件は、修業年限が2年以上で総授業時数が1700時間以上とする)
- (6)外国において日本の大学または短期大学に相当する学校を卒業した者または2018年3月卒業見込みの者
- (7)高等学校の専攻科の過程（修業年限2年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了した者または2018年3月31日までに修了見込みの者で、学校教育法第58条の2の規定により大学に編入することができる者
- (8)その他、上記と同等以上の学力があると本学が認めた者



## 語学検定試験受験料補助

※語学能力向上者奨学金は平成28年度で終了しました。

以下に記載された各言語の語学検定試験を受験した方にその受験料の一部（スコア・合否にかかわらず2,000円）を補助します。

### ◆対象となる語学試験

#### 【英語】

学内で受験したTOEFL ITP®テスト

#### 【中国語】

HSK（漢語水平考試）2級以上、中国語検定試験4級以上

#### 【韓国語】

ハングル能力検定試験4級以上、韓国語能力試験2級以上

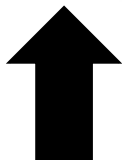
#### 【スペイン語】

スペイン語技能検定6級以上、D E L E（スペイン語検定試験）A1以上

#### 【日本語】

JLPT（日本語能力試験）N1

J.TEST（実用日本語検定）「A-Dレベル試験」または「ビジネス試験」



## 「平成29年度 留学生就職支援プログラム」を開催しました（11/18）

2017年11月18日(土)、本学世田谷キャンパスにて「平成29年度 留学生就職支援プログラム」を開催しました。今年度で9回目を迎える同プログラムは、本学に在籍する留学生へ、日本の就職に係る最新情報を提供することを目的にセミナーや日本語能力試験を実施しています。

「就活サポートセミナー」では、株式会社オリジネーターの曹琳琳（そう りんりん）講師より、日本企業が留学生に求める資質や日本式の就職活動で準備すべきポイントを分かりやすくご講演いただきました。

また、「J. TEST 実用日本語検定」では、実用的かつ実践的な日本語能力を測定するための読解・聴解問題に留学生たちが真剣に取り組んでいました。

### 出願資格

次の(1)から(7)の全ての条件を満たす者

- (1) 外国籍を有する者
- (2) 外国において12年以上の学校教育の課程を修了した者、又はそれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (3) 日常生活及び講義の理解に支障のない日本語能力を有する者
- (4) 本学の学生として在留資格「留学」の資格を取得できる者
- (5) 原則として日本語教育機関に在籍している者
- (6) 在籍する教育施設等を2018年3月に修了見込みの者
- (7) 次の出願条件を満たす者。なお、〈専願〉の志願者は①、〈併願〉の志願者は②の条件を満たしていること
  - ①今年度の日本留学試験280点以上、J.TEST C級以上、又は日本語能力試験N1もしくは1級以上を取得している者で、合格すれば必ず本学への入学が確約でき、在籍する学校の校長が推薦する者
  - ②今年度の日本留学試験280点以上、J.TEST C級以上、又は日本語能力試験N1もしくは1級以上を取得している者

9 学費減免制度 …▶ 西九州大学では、経済援助を必要とする私費外国人留学生に対しての入学金、授業料の減免制度があります。

対象者（学長が認めた者のうち以下の条件を満たす者）	内 容
<ul style="list-style-type: none"> <li>出願時から過去3年以内もしくは入学時まで、日本語能力試験（JLPT）N1取得、日本留学試験（EJU）「日本語」の得点を250点以上取得した者、J.TEST実用日本語検定の得点を650点以上取得した者</li> <li>入学後に上記の条件を満たした場合は、その次年度から特例対象</li> </ul>	入学金 50%免除 授業料 50%免除
<ul style="list-style-type: none"> <li>出願時から過去3年以内もしくは入学時まで、日本語能力試験（JLPT）N2取得、日本留学試験（EJU）「日本語」の得点を200点以上取得した者、J.TEST実用日本語検定の得点を500点以上取得した者</li> <li>入学後に上記の条件を満たした場合は、その次年度から特例対象</li> </ul>	入学金 50%免除 授業料 30%免除

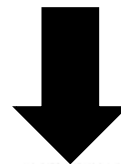


(2) 審査日程

期別	願書受付期間 ※締切日必着	審査日	審査結果通知日
1期	平成29年9月30日（土）～平成29年10月28日（土）	11月11日（土）	11月15日（水）
2期	平成29年12月9日（土）～平成30年1月6日（土）	1月20日（土）	1月24日（水）

(3) 申請書類

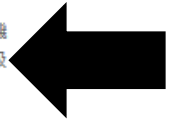
- ア. 個別入学資格審査願書（本学指定）
- イ. 研究計画書（本学研究科指定）  
入学後の研究テーマ及び計画について、本学研究科指定用紙にて作成してください。また、同形式でのワープロ作成も可とします。
- ウ. 最終学校の卒業（修了）証明書
- エ. 最終学校の成績証明書
- オ. 受験票（本学指定）
- カ. 写真2枚（個別入学資格審査願書及び写真カードに貼付）
- キ. 住民票の写し（外国人留学生等のみ、コピー不可）  
注. 個人番号（マイナンバー）の記載のないものをご提出ください。
- ク. 日本留学試験（日本語）、日本語能力試験N1（旧1級）の成績通知書又は、J.TESTの認定証（外国人留学生等のみ、コピー可）  
注. 証明書の氏名が出願時と異なる場合（旧姓等）は、戸籍抄本等、本人であることが確認できる証明書類をご提出ください。



【外国人留学生】

日本国籍を有しない者で下記の(1)~(4)のいずれかに該当し、かつ(5)~(6)のすべてに該当する者。  
出願資格について疑問がある場合は、出願する前に本学入試課に照会してください。

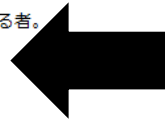
- (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又は平成30年3月31日までに修了見込みの者、又は外国において高等学校で対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の過程を修了したとされるものであることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを修了した者。
- (2) 外国においてスイス民法典に基づく財団法人国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者で平成30年3月31日までに18歳に達する者。
- (3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者で平成30年3月31日までに18歳に達する者。
- (4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で平成30年3月31日までに18歳に達する者。
- (5) 大学において教育を受ける目的を持って入国した者で、出入国管理及び難民認定法において大学入学に支障のない在留資格を有する者。
- (6) 公益財団法人日本国際教育支援協会が実施する「日本語能力試験（N1もしくはN2）」の合格者、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験（日本語）」で200点程度（記述を除く）、日本語検定協会が実施する「J.TEST実用日本語検定」でD級もしくは、準D級高得点（450点以上）、又は専門教育出版が実施する「日本語NAT-TEST」で2級以上のいずれかを取得していること。
- (7) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したものの。



出願資格

以下の条件を満たしている者。

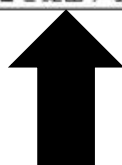
- (1) 外国の国籍を有している者。
- (2) ①または②のいずれかの条件を満たしている者
  - ①外国において、学校教育による12年の課程を修了した者及び平成30年3月までに修了見込みの者。
  - ②外国において、高等学校に対応する学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における11年以上の課程を修了したとされるものであることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを修了した者。
- (3) 出入国管理及び難民認定法において、「留学」の在留資格を有する者、または入学時に「留学」の在留資格を取得できる者。
- (4) 下記のa~dのいずれかに該当することを原則とする。
  - a. 独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験において「日本語」の合計が200以上の者。
  - b. 財団法人日本国際教育支援協会が実施する日本語能力試験において「N2」以上を有する者。
  - c. 日本語検定協会が主催するJ.TESTにおいてC級以上（600点以上）の成績を修めた者。
  - d. 本学が実施する「日本語集中講座」を受講し、受験の許可を得た者。
- (5) 日本国内での身元保証人（国内の企業・団体等に勤務している者）がいる事。



上記（4）の条件に該当することを証明する書類（成績通知書や認定書など）を提出できない者は、出願できません。

**3. 出願手続書類** ※全ての外国語の資料については日本語の翻訳文を添付してください。

	提出書類	留意事項
1	入学願書	本学指定書式。出願者が作成すること。写真を貼ること。
2	履歴書	本学指定書式。出願者が作成すること。
3	卒業証明書	高等学校及び最終学校までの卒業証明書。ただし、在学中の場合は「卒業見込証明書」。中国の場合は「卒業証書」のコピー、または、「教育部学位及び研究生教育発展中心」から発行される学歴認証報告の原本を提出すること。
4	学業成績証明書	高等学校から最終出身校までの全ての成績が学年ごとに記載された成績証明書のコピー。中国の場合は、成績証明書、または、大学入学統一試験（高考）受験者は「教育部学位及び研究生教育発展中心」から発行される認定書（得点の記載があるもの）。
5	日本語能力を証明するもの	母国で日本語を学習した学校が発行する「日本語能力証明書」。日本語学習期間及び日本語学習時間数が記載されているもの。日本語能力試験及びJ-TEST、生活・職能日本語検定試験受験者は、証書及び成績証明書を提出すること。



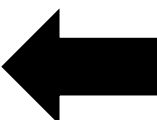
海外在住の日本人、外国籍の方について

サイバー大学では、居住地についての制限はありません。インターネット環境があれば、どこからでも授業を受けることができます。

また、外国籍の方の出願に関して制限はありませんが、サイバー大学の授業はすべて日本語で行われますので、母語が日本語ではない方は以下のいずれかの日本語能力を証明する書類を提出していただく必要があります。



1. 日本留学試験「日本語」の「読解・聴解・聴読解」の合計得点200点以上、「記述」の得点25点以上（2年以内に受験したもの）
2. 日本語能力試験（N2）以上
3. 実用日本語検定（準B級）以上



●短期大学



2. 選考方法

日本語試験（筆記100点/60分）、面接、出願書類の審査により選抜する。  
ただし、次のいずれかに該当するものは日本語試験を免除する。

- 1、日本語能力試験N2以上に合格した者
- 2、日本留学試験の日本語（読解、聴解及び聴読解の合計）が200点以上の者
- 3、J.TEST（実用日本語検定）のA-D試験で500点以上の者
- 4、日本語NAT-TEST2級以上に合格した者

試験科目	●日本語 ●面接
実施時間	【12:30～】 受付開始 【13:00～14:00】 日本語（筆記） 【14:00～】 面接 ※日本語試験免除の受験生は13:30集合

※モータースポーツエンジニアリング学科が不合格でも、留学生別科に合格とする場合がある。



外国人留学生特別入試（国外居住者）(国内居住者)

学科・募集人員	各学科・若干名
出願資格	<p>出入国管理及び難民認定法において大学入学資格に支障のない在留資格（留学）を有する者及び取得できる見込みの者で、次のいずれにも該当する者に限ります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1、外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者で、入学年度の4月1日現在で18歳に達する者</li> <li>2、入学後、学習研究に支障がない程度の日本語能力を有する者 【例】日本語能力試験N2以上（受験中の場合は受験票）／BJT400点以上（受験中の場合は受験票） 日本留学試験「日本語」の200点程度（受験中の場合は受験票）／J.TEST実用日本語検定C級以上</li> </ol>



徳島工業短期大学  
自動車工業学科

TEL 0120-23-1198  
〒779-0108 徳島県徳島市徳島町  
大浜通6番 100番地



オープン  
キャンパス  
参加申込み

				取年収額を明記すること。自営業者の場合は営業許可書も要する。
11	預金残高証明書	○	×	残高証明書の満期日が3月1日以降でかつ、証明有効期間が3ヵ月以上あること。日本国内の研修生経験者は、普通預金で110万円以上あるもの。
12	定期預金証書 (写し)	○	×	経費支弁者の名義で、現地通貨で日本円に換算し、180万円以上預金があるもの。
13	親族関係公証書	○	△ (写し可)	経費支弁者と本人が親族であることを立証する書類。
14	戸口簿の写し	○	△	家族全員の「戸口簿」(常住人口登録カード)の写し。記載事項が最新の内容であること。経費支弁者が現在働いている省外の者は、居住証を提出すること。
15	経費支弁書	○	○	※本学所定用紙。記入上の注意をよく読むこと。
16	パスポート (すべての記載の写し)	△	○	日本国外者は所有していれば提出する。
17	身分証明書(写し)	○	○	国内志願者は、在留カード
18	写真	○	○	縦4cm横3cm、7枚。3ヵ月以内に正装してカラーで上半身を撮影したもの。
19	日本語能力試験 合格証書(写し)	△	△	J.TEST C級認定証(写し)も可。
20	受験料 (31,000円)	○	○	■日本国外者：出願時にアメリカドルまたは円で送金。 ■日本国内者：出願時に郵便為替で郵送。
21	その他学長が 求める書類	○	○	※交通手段に関する誓約書 ※授業料免除申請書 ※連帯保証書。 ※留学生 車両保有・通学登録許可願(使用者のみ)

— 5 —



Toyama College of Welfare Science  
富山福祉短期大学  
社会福祉学科 看護学科 幼児教育学科



Google

検索

HOME サイトマップ キャンパス・交通案内 お問い合わせ 資料請求 インフォメーション

学校案内

入学案内

学科案内

就職進学

キャンパスライフ

施設・制度

(11)日本語能力  
を証明する書類

下記試験・検定・テスト何れかの試験結果を証明する「(成績・結果)通知書」又は「認定書」のコピーを提出してください。

名称	運営団体
日本留学試験(EJU)	独立行政法人日本学生支援機構
日本語能力試験(JLPT)	公益財団法人日本国際教育支援協会(国内)／ 独立行政法人国際交流基金(国外)
J.TEST実用日本語検定	日本語検定協会・J.TEST事務局
日本語 NAT-TEST	日本語NAT-TEST運営委員会



## 出願資格

次の1,2を満たし、出入国管理および難民認定法において在留資格(留学)を付与されて、本学に入学できる者。

1 外国において学校教育における12年の正規の課程を修了した者、またはこれに準ずる者。

2.【人間福祉学部】

・本学に入学後、受講・研究に支障がない程度の日本語能力(日本語能力試験N2またはJ.TESTレベルD程度)を有する者。

【短期大学部 社会福祉学科】

・本学に入学後、受講・研究に支障がない程度の日本語能力(日本語能力試験N2またはJ.TESTレベルD程度)を有する者。

・卒業後は母国に帰って、介護関係のリーダーとなる者。

【留学生別科 日本語課程】

・日本語学習歴を有し、日本語能力試験N5またはJ.TENTレベルF程度の実力のある者。

(注)過去、日本の日本語教育機関(日本語学校等)で、1年を超えて在籍した者は出願できない。

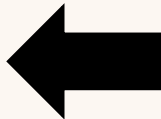




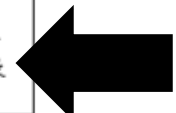
## 地域振興ビジネスコース

\*印は授業内で取得。

- ▶ ビジネス実務士\*
- ▶ 情報処理士\*
- ▶ 食品衛生責任者\*
- ▶ 介護職員初任者研修修了者
- ▶ ITパスポート
- ▶ ICTプロフィシエンシー検定
- ▶ コンピュータサービス技能評価検定
- ▶ マイクロソフトオフィススペシャリスト
- ▶ 日商簿記検定
- ▶ ビジネス能力検定
- ▶ TOEIC
- ▶ TOEFL
- ▶ 実用英語技能検定
- ▶ 日本語能力試験
- ▶ J.TEST (実用日本語検定)
- ▶ 日本漢字能力検定
- ▶ 中国語検定
- ▶ 北海道観光マスター検定



	提出書類	留意事項
1	入学願書	本学指定書式。出願者が作成すること。写真を貼ること。
2	履歴書	本学指定書式。出願者が作成すること。
3	卒業証明書	高等学校及び最終学校までの卒業証明書。ただし、在学中の場合は「卒業見込証明書」。中国の場合は「卒業証書」のコピー、または、「教育部学位及び研究生教育发展中心」から発行される学歴認証報告の原本を提出すること。
4	学業成績証明書	高等学校から最終出身校までの全ての成績が学年ごとに記載された成績証明書のコピー。 中国の場合は、成績証明書、または、大学入学統一試験（高考）受験者は「教育部学位及び研究生教育发展中心」から発行される認定書（得点の記載があるもの）。
5	日本語能力を証明するもの	母国で日本語を学習した学校が発行する「日本語能力証明書」。日本語学習期間及び日本語学習時間数が記載されているもの。日本語能力試験及びJ-TEST、生活・職能日本語検定試験受験者は、証書及び成績証明書を提出すること。
6	学費・滞在費等負担保証書	本学指定書式。出願者が作成すること。 保証人の預金残高証明書、存単（コピー可）、在職証明書、所得証明書、親族関係証明書を添付してください。
7	健康診断証明書	本学指定書式。公的医療機関で作成したもの。本学指定書式で提出ができない場合には、公的医療機関所定の書式（本学が指定する診断項目が記載されているもの）でも認める。中国の場合は、国際旅行健康検査証明書、発行後3カ月以内のもの。
8	身分証明及び戸籍抄本	本国における身分証明書、戸籍抄本のコピー。
9	入学検定料	30,000 日本円 ※不合格でも返還しません 指定口座へ振込み
10	写真	横3cm×縦4cm、裏面に氏名を記入、4枚提出すること。
11	予防接種歴確認票 (合格後、入学までに提出)	麻疹疾患証明書（10年以内）または麻疹予防接種証明書、または抗体検査証明書（1年以内）。合格して来日後、日本の医療機関で、麻疹の抗体検査を受け「抗体検査証明書」を提出してもよい。



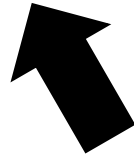
## ●専門学校

## 選考方法

書類審査、筆記試験、面接の総合評価によって合格者を決定します。

1. 書類審査：必要書類を正確に記入すること（最終学歴の卒業証書持参）。
2. 筆記試験：日本語能力テスト。
3. 面接試験：日本語で面接する。

\* 学習意欲を重視する（日本語能力検定・J-TEST認定書・NAT-TEST合格証・大学入学統一試験の成績、その他これらに準ずる書類の写しを提出すること。）





## 入学資格

- 1、国内外で受けた教育年数は12年以上。（小学校から計算し、通信教育が含まない）
- 2、高等学校若しくはこれに準ずる学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- 3、学校教育法第90条第1項に規定する通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）
- 4、外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- 5、文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- 6、文部科学大臣の指定した者
- 7、高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定）に合格した者を含む
- 8、修業年限が3年以上の専修学校の高等課程を修了した者
- 9、学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入學させる専修学校において、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者
- 10、専修学校において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者に準ずる学力があると認められた者で、18歳に達した者
- 11、外国人留学生の日本語能力は日本語能力試験N2カリ-TESTのC級に合格し、または、ビジネス日本語能力試験400点以上を取得する。
- 12、十分な経済能力がある。
- 13、明確な学習目標があり、学習意欲が強い方。

学校案内

介護福祉士コース

学科紹介

※日本語学科からIGL介護福祉学科に進学し、国家資格「介護福祉士」取得を目指すコースです。

- ・正規の学校教育における12年以上の課程を修了していること
- ・留学申請時に日本語能力試験 N3以上またはJ.TEST-AD級400点以上の取得者
- ・受入年齢は、高卒18～21歳、短期大学卒26歳まで、大学卒29歳まで
- ・本校在学中の費生活滞経支弁保証・本校在学中の費生活滞経支弁保証・本校在学中の費生活滞経支弁保証が明確になっていること
- ・留学目的及び卒業後の進路が明確であること
- ・本校以外の日本語教育施設から「在留資格」の申請をして、不交付歴がないこと



入学案内

交通アクセス

※介護福祉士コース生には、「介護福祉士」の就労資格法制化に伴い、奨学金制度の制定を計画しています。  
詳しくは制度が確定し次第、資料・ホームページ等でご案内します。

IGLグループ

広島の魅力

文部科学大臣認定 職業実践専門課程 設置校

**KAGISEN**  
岡山科学技術専門学校 SCHOOL GUIDE 2018

11  
COURSE  
学科紹介

入学案内

就職サポート

KAGISEN  
学校の特徴

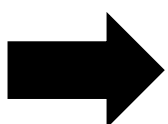
学校生活

資料請求はこちらから



## ■ 2. 受験資格

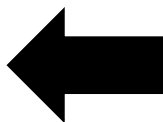
1. 平成29年度高等学校卒業見込みの者。
2. 高等学校を卒業した者。
3. 高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者で、入学年度に18歳を迎えている者。
4. 外国において、通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または高等学校に準ずる教育を受けた者、あるいは同等以上の能力を有する者で、入学年度に18歳を迎えている者。  
※外国人留学生は、留学生専用の「留学生募集要項」をご覧ください。
5. 外国人留学生は、上記1～4のいずれかに加え、日本語能力試験N2以上、または日本留学試験日本語科目200点以上、またはJ-TEST C以上、あるいは同等程度の能力を有する者。  
※外国人留学生は、留学生専用の「留学生募集要項」をご覧ください。
6. 建築工学研究科は、入学時に二級建築士の受験資格を有する者、または受験資格取得見込みの者。（入学時に受験資格を取得できない場合は、入学を認めない）  
※一級自動車工学科編入学を希望する方は、受験資格など入試事務局にお問い合わせください。  
(フリーダイヤル0120-45-7171)



## 出願資格

留学の目的が明確であり、専門分野における知識、技能を修得するという強い学習意欲があることを前提に、下記の①、②の条件を両方満たしている者

- ① 外国において12年の教育課程を修了または修了見込みで、かつ入学時に18歳に達する者。
- ② 日本語能力が下記の条件のいずれかを満たしている者、または同等の日本語能力を有する者。
  - 日本語能力試験2級以上
  - 日本留学試験「日本語」200点以上
  - J.TEST C級以上
  - BJTビジネス日本語能力テスト400点以上



[日本語] | 中文 | Tiếng Việt | TEL.044-253-0023

米山ファッションビジネス専門学校 YONEYAMA FASHION BUSINESS COLLEGE

HOME | 学校概要 | 学科紹介 | 入学要項 | 資料請求 | 地図・交通 | 職業訓練 | ガチャスクール | 高等部

### ■ 選考方法

書類審査のほか、**向上心と人柄**、及び当校で実施する**日本語面接と日本語筆記テスト**によって決定します。

- ・ AO入試(例年6月1日受付開始)は、**今年度はありません。**
- ・ W2(日本語能力試験2級)、日本留学試験200点以上、JテストC級以上の方は、より簡単な面接で入学が許可されます。



## 1 おうぼしかく 応募資格

以下の(1)～(4)すべての条件を満たす者とする。

- (1) 原則として本国において2018年3月までに12年以上の学校教育を修了(見込)した者。また、初等・中等教育制度が12年未満の国で教育を受けた場合は、さらに日本の文部科学大臣が指定した日本の準備教育課程を修了している者、又は本学園において個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、年齢が18歳以上の者。
- (2) 法務省告示をもって定められた日本語教育機関で半年以上教育を受けた者、又は日本語能力試験(JLPT)N2合格以上の資格を有する者、又は日本留学試験(EJU)においては200点以上の者、又は生活・職能日本語検定試験(GNK)準上級以上の者、又はJ-TESTでD級以上の者。
- (3) 心身ともに健康である者。
- (4) 経済的に学業の継続に支障をきたさない者。



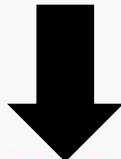
※出願資格を有するか否か判断のつかない場合には、出願前に必ず入学課(TEL(フリーコール)0120-159-672)までお問い合わせください。



## 選考方法

### 試験科目

- 書類審査
- 面接（日本語口頭試問含む）
- 日本語筆記試験  
※下記基準を満たせば、一部のコースは、筆記試験が免除となります。

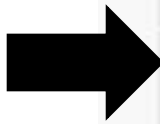


### 日本語筆記試験免除基準

- 日本語能力試験N2（2級）以上、日本留学試験・日本語科目200点以上、J.TEST 500点以上（D級以上）
- 英語基礎力確認試験（筆記）※ECC国際外語専門学校のみ
- 選考日に関しては、出願受付後に連絡いたします。  
（事前の書類審査で不合格判定になった場合、日本語筆記試験、面接等はいりません。その際にご連絡をいたします。）
- 下記のいずれかの資格・スコアをお持ちの方は合格した場合、下記該当の学費減免ランクとなります。  
（減免金額については、学費の項をご覧ください。）

3校共通

日本語系ライセンス	学費免除ランク
日本語能力試験	A: N1 (1級) B: N2 (2級) C: 資格・スコアの未取得者
日本留学試験（日本語科目）	A: 250点以上 B: 200点以上 C: 資格・スコアの未取得者
ビジネス日本語能力テスト	A: 500点以上 B: 400点以上 C: 資格・スコアの未取得者
J.TEST (A~Dレベル)	A: 700点以上（準B級）以上 B: 500点以上（D級）以上 C: 資格・スコアの未取得者



## 応募資格・選考方法・選考科・出願書類

### 応募資格

#### ■日本国籍を有する方

○次のいずれかに該当する方

- 2018年3月に高等学校を卒業見込みの方
- 既に高等学校を卒業した方
- 高等学校卒業と同等又はそれ以上の学力があると認められた方

#### ■私費外国人留学生の方

外国において12年の学校教育を修了した方

○次のいずれかに該当する方

- 日本国内の日本語学校等で6ヶ月以上日本語教育を受けた方で出願時の出席率（時率）が80%以上の方。
- 日本語能力試験N2以上（国際文化学科はN3）の日本語力を有する方、またはそれと同等の日本語力を有すると認められる方。
- 受験した日本語能力試験の結果表を提出（受験予定の方は、受験申込書のコピーを提出）できる方
- ※海外から出願する方は、日本語能力試験N2、J-TEST D級相当の日本語力を有する方



留学生

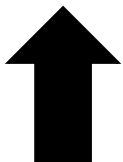
2018年4月1日現在、満18歳以上で下記のすべてに該当する者

1. 母国等において12年以上の学校教育を修了した者で且つ日本の法務省による在留審査を経て「留学」の在留資格を得ていること。
2. 日本語能力が下記の条件のいずれかに該当する者
  - (1) 日本語能力試験 (JLPT) のN2レベル以上に合格した者
  - (2) 日本留学試験 (EJU) の日本語科目 (読解、聴解・聴読解、記述) で200点以上を取得した者
  - (3) J-TEST等・その他の日本語試験の結果が、日本語能力試験N2レベル相当以上であると確認できた者
  - (4) 財団法人日本語教育振興協会認定の日本語教育機関で6ヶ月以上の日本語教育を受けた者で、日本語能力試験N2レベル相当以上であると確認できた者
  - (5) 学校教育法 (昭和22年法律第26号) 第1条に規定する学校 (幼稚園を除く) において1年以上の教育を受けた者で、日本語能力試験N2レベル相当以上であると確認できた者



<1年次>

- ・日本語能力試験対策
- ・中級日本語
- ・国際関係概論
- ・PC基礎
- ・プレゼンテーション I
- ・ビジネス契約書
- ・商業理論
- ・ロジカルシンキング
- ・総合英語 I
- ・キャリアデザイン
- ・業界研究 I
- ・コミュニケーションスキル
- ・SPI対策 I
- ・J-TEST対策



(2017-2018年版) 以上